

# 2025 年度報告 横浜市青少年育成センター

## 1 施設の管理運営

2025 年度の施設運営を見ると、稼働率・利用団体数・利用人数で昨年度を上回る数字となり、直近の5年間、毎年わずかながらも増加を示すことができました。

施設の利用に関しては、昨年度後半から導入した LINE 公式アカウント及び Google フォームによる利用申請が浸透しつつあり、こうした利便性向上の取組みが、施設の利用増加にも一定の効果を与えていると考えています。

また、青少年育成者・指導者の活動支援と青少年を支える人材育成につなげることを目的とした青少年育成者・指導者団体ヒアリングでは、団体の活動状況や課題、施設利用、事業等に関するニーズや意見を聞くことで、今後の青少年育成者・指導者支援につながる情報の把握に努めました。

### 【開館日数・利用状況】

年度	開館日数	利用団体	利用人数	印刷室利用	相談件数	稼働率
2021	339 日	3,072 件	30,561 人	472 件	75 件	45.9%
2022	340 日	3,850 件	42,871 人	618 件	108 件	56.5%
2023	341 日	3,952 件	45,053 人	732 件	130 件	57.8%
2024	341 日	4,166 件	43,987 人	703 件	110 件	60.9%
2025	342 日	4,195 件	46,992 人	647 件	123 件	61.2%

## 2 施設の主な事業

### (1) 青少年を支える人材の育成（講座・研修、ネットワーク形成の充実）

青少年に関わる人材の育成を目的とした研修では、今年度も講師の講義特性や内容、効果など勘案して、研修ごとに対面、オンライン、ハイブリッドを使い分けて実施しました。

「青少年理解の基礎研修」では、これから青少年に関わる初心者も青少年を取り巻く課題について学び、理解を深められるよう「発達障がい」「ひきこもり支援」「子どもの虐待被害」など、長年、青少年課題となっているテーマの他、「ヤングケアラー」「依存症」など近年注目されている課題も交えたほか、実践者向けの専門研修では、こども家庭庁が推進する、子どもの声を聞き、意見を尊重する「子どもアドボカシー」に関する研修の他、青少年と向き合う支援者のメンタルケアや外国につながる青少年を取り巻く状況を当事者が語る研修などを実施しました。

青少年活動の関係者のネットワーク形成では、今年度も「子ども・若者に関わる関係者の大交流会」、「青少年支援現場の見学交流会」を実施し、活動する個人や団体、業種や年代を超えた学び合いと関係づくりの場を提供しました。

また、今年度は、公共施設に青少年の居場所を広げる活動に取り組む大学生“理想の自習室 Re.BASE”の支援を行ない、青少年に関わる次世代人材の育成に努めました。

### (2) 青少年育成活動等に関する情報の収集・提供（相談・情報提供など）

相談・コーディネートでは、今年度も団体・関係機関から、企画の助言、会場や講師の紹介など事業関連の他、個人からの相談が 123 件寄せられました。SNS を活用した情報発信・提供では、今年度も施設事業や活動だけでなく、他団体の取組みも発信することで幅広い情報提供を行ないました。

その他、施設の空きスペースを活用して青少年に関する取組みのパネル展（年4回）、交流スペースを活用した事業実施など、様々な形で青少年育成に関する情報を周知・提供しました。

また、青少年の多様な相談の場づくりモデル事業検証では、昨年度から連携している若手活動団体と月一回開催を試行し誰もが気軽に立ち寄れる場の周知拡大を図りつつ、事業の必要性や有効性を検証するための情報収集に努めました。

会議室・スタジオ利用状況

月	開館 日数	減免 件数	コマ数 (a)		利用団体数(b)				稼働率(b/a)					利用人数			
			計	青少年	指導者	一般	ユース	全体	青少年	指導者	一般	ユース	計	青少年	指導者	一般	
累計	342	221	6,850	4,195	444	1,393	2,214	144	61.2%	6.5%	20.3%	32.3%	2.1%	46,992	8,360	23,065	15,567
4	30	4	610	347	39	117	187	4	56.9%	6.4%	19.2%	30.7%	0.7%	3,718	556	1,876	1,286
5	29	2	568	317	18	133	164	2	55.8%	3.2%	23.4%	28.9%	0.4%	4,009	395	2,713	901
6	29	15	588	357	32	116	194	15	60.7%	5.4%	19.7%	33.0%	2.6%	3,746	536	1,662	1,548
7	29	17	584	392	34	116	225	17	67.1%	5.8%	19.9%	38.5%	2.9%	5,462	1,718	2,131	1,613
8	29	21	578	317	40	78	178	21	54.8%	6.9%	13.5%	30.8%	3.6%	3,638	805	1,102	1,731
9	28	22	556	357	42	124	176	15	64.2%	7.6%	22.3%	31.7%	2.7%	2,509	448	844	1,217
10	30	22	610	392	42	127	207	16	64.3%	6.9%	20.8%	33.9%	2.6%	4,407	737	2,333	1,337
11	29	17	568	386	43	115	211	17	68.0%	7.6%	20.2%	37.1%	3.0%	3,822	542	1,670	1,610
12	27	31	554	323	38	109	163	13	58.3%	6.9%	19.7%	29.4%	2.3%	3,258	437	1,732	1,089
1	27	21	544	325	40	115	160	10	59.7%	7.4%	21.1%	29.4%	1.8%	3,151	392	1,750	1,009
2	26	20	512	345	34	120	180	11	67.4%	6.6%	23.4%	35.2%	2.1%	3,342	337	1,832	1,173
3	29	29	578	337	42	123	169	3	58.3%	7.3%	21.3%	29.2%	0.5%	5,930	1,457	3,420	1,053

内訳

	月	開館 日数	減免 件数	コマ数 (a)		利用団体数(b)				稼働率(b/a)					利用人数			
				計	青少年	指導者	一般	ユース	全体	青少年	指導者	一般	ユース	計	青少年	指導者	一般	
研修室1	累計			1,233	873	26	597	178	72	70.8%	2.1%	48.4%	14.4%	5.8%	25,909	4,717	15,337	5,855
4	110	74	1	48	21	4	67.3%	0.9%	43.6%	19.1%	3.6%	2,154	189	1,334	631			
5	102	74	0	66	8	0	72.5%	0.0%	64.7%	7.8%	0.0%	2,399	228	1,984	187			
6	106	78	0	52	20	6	73.6%	0.0%	49.1%	18.9%	5.7%	2,058	246	1,167	645			
7	105	84	0	52	25	7	80.0%	0.0%	49.5%	23.8%	6.7%	3,295	1,172	1,521	602			
8	104	68	4	34	22	8	65.4%	3.8%	32.7%	21.2%	7.7%	2,072	458	783	831			
9	100	71	7	43	10	11	71.0%	7.0%	43.0%	10.0%	11.0%	800	181	53	566			
10	110	79	9	56	7	7	71.8%	8.2%	50.9%	6.4%	6.4%	2,258	516	1,370	372			
11	102	84	3	50	18	13	82.4%	2.9%	49.0%	17.6%	12.7%	2,096	286	1,199	611			
12	100	65	2	43	16	4	65.0%	2.0%	43.0%	16.0%	4.0%	1,708	160	1,082	466			
1	98	61	0	48	8	5	62.2%	0.0%	49.0%	8.2%	5.1%	1,602	165	1,218	219			
2	92	64	0	47	12	5	69.6%	0.0%	51.1%	13.0%	5.4%	1,636	113	1,148	375			
3	104	71	0	58	11	2	68.3%	0.0%	55.8%	10.6%	1.9%	3,831	1,003	2,478	350			
研修室2	累計			1,233	698	29	369	268	32	56.6%	2.4%	29.9%	21.7%	2.6%	8,294	946	4,439	2,909
4	110	58	0	36	22	0	52.7%	0.0%	32.7%	20.0%	0.0%	616	94	316	206			
5	102	55	1	35	17	2	53.9%	1.0%	34.3%	16.7%	2.0%	745	34	499	212			
6	106	58	1	27	26	4	54.7%	0.9%	25.5%	24.5%	3.8%	568	53	219	296			
7	105	67	0	30	35	2	63.8%	0.0%	28.6%	33.3%	1.9%	787	199	357	231			
8	104	52	5	25	18	4	50.0%	4.8%	24.0%	17.3%	3.8%	704	131	233	340			
9	100	59	0	41	15	3	59.0%	0.0%	41.0%	15.0%	3.0%	735	61	545	129			
10	110	69	4	32	27	6	62.7%	3.6%	29.1%	24.5%	5.5%	807	50	443	314			
11	102	65	6	29	27	3	63.7%	5.9%	28.4%	26.5%	2.9%	713	61	273	379			
12	100	42	8	24	10	0	42.0%	8.0%	24.0%	10.0%	0.0%	491	95	327	69			
1	98	53	4	25	21	3	54.1%	4.1%	25.5%	21.4%	3.1%	595	30	257	308			
2	92	65	0	30	31	4	70.7%	0.0%	32.6%	33.7%	4.3%	619	17	335	267			
3	104	55	0	35	19	1	52.9%	0.0%	33.7%	18.3%	1.0%	914	121	635	158			
ミーティングルーム	累計			1,233	653	22	244	363	24	53.0%	1.8%	19.8%	29.4%	1.9%	4,191	413	1,806	1,972
4	110	51	1	14	36	0	46.4%	0.9%	12.7%	32.7%	0.0%	258	12	87	159			
5	102	46	0	15	31	0	45.1%	0.0%	14.7%	30.4%	0.0%	267	5	109	153			
6	106	46	0	18	27	1	43.4%	0.0%	17.0%	25.5%	0.9%	280	8	124	148			
7	105	63	1	22	36	4	60.0%	1.0%	21.0%	34.3%	3.8%	489	136	136	217			
8	104	47	2	12	29	4	45.2%	1.9%	11.5%	27.9%	3.8%	256	26	57	173			
9	100	57	0	23	34	0	57.0%	0.0%	23.0%	34.0%	0.0%	285	5	134	146			
10	110	64	5	22	34	3	58.2%	4.5%	20.0%	30.9%	2.7%	587	25	364	198			
11	102	59	5	16	37	1	57.8%	4.9%	15.7%	36.3%	1.0%	339	31	96	212			
12	100	61	2	25	25	9	61.0%	2.0%	25.0%	25.0%	9.0%	347	16	152	179			
1	98	55	3	31	21	0	56.1%	3.1%	31.6%	21.4%	0.0%	302	9	180	113			
2	92	56	3	25	26	2	60.9%	3.3%	27.2%	28.3%	2.2%	328	32	156	140			
3	104	48	0	21	27	0	46.2%	0.0%	20.2%	26.0%	0.0%	453	108	211	134			
和室	累計			1,233	452	28	175	233	16	36.7%	2.3%	14.2%	18.9%	1.3%	4,400	1,115	1,457	1,828
4	110	26	0	17	9	0	23.6%	0.0%	15.5%	8.2%	0.0%	261	91	135	35			
5	102	29	1	15	13	0	28.4%	1.0%	14.7%	12.7%	0.0%	246	56	107	83			
6	106	42	0	17	21	4	39.6%	0.0%	16.0%	19.8%	3.8%	486	135	148	203			
7	105	46	1	12	29	4	43.8%	1.0%	11.4%	27.6%	3.8%	527	118	117	292			
8	104	33	4	7	17	5	31.7%	3.8%	6.7%	16.3%	4.8%	255	101	29	125			
9	100	39	3	17	18	1	39.0%	3.0%	17.0%	18.0%	1.0%	356	73	112	171			
10	110	39	1	17	21	0	35.5%	0.9%	15.5%	19.1%	0.0%	391	76	156	159			
11	102	48	3	18	27	0	47.1%	2.9%	17.6%	26.5%	0.0%	357	65	98	194			
12	100	39	8	17	14	0	39.0%	8.0%	17.0%	14.0%	0.0%	402	116	171	115			
1	98	32	0	11	19	2	32.7%	0.0%	11.2%	19.4%	2.0%	319	87	95	137			
2	92	38	0	18	20	0	41.3%	0.0%	19.6%	21.7%	0.0%	412	79	193	140			
3	104	41	7	9	25	0	39.4%	6.7%	8.7%	24.0%	0.0%	388	118	96	174			
スタジオ	累計			1,918	1,519	339	8	1,172	0	79.2%	17.7%	0.4%	61.1%	0.0%	4,198	1,169	26	3,003
4	170	138	37	2	99	0	81.2%	21.8%	1.2%	58.2%	0.0%	429	170	4	255			
5	160	113	16	2	95	0	70.6%	10.0%	1.3%	59.4%	0.0%	352	72	14	266			
6	164	133	31	2	100	0	81.1%	18.9%	1.2%	61.0%	0.0%	354	94	4	256			
7	164	132	32	0	100	0	80.5%	19.5%	0.0%	61.0%	0.0%	364	93	0	271			
8	162	117	25	0	92	0	72.2%	15.4%	0.0%	56.8%	0.0%	351	89	0	262			
9	156	131	32	0	99	0	84.0%	20.5%	0.0%	63.5%	0.0%	333	128	0	205			
10	170	141	23	0	118	0	82.9%	13.5%	0.0%	69.4%	0.0%	364	70	0	294			
11	160	130	26	2	102	0	81.3%	16.3%	1.3%	63.8%	0.0%	317	99	4	214			
12	154	116	18	0	98	0	75.3%	11.7%	0.0%	63.6%	0.0%	310	50	0	260			
1	152	124	33	0	91	0	81.6%	21.7%	0.0%	59.9%	0.0%	333	101	0	232			
2	144	122	31	0	91	0	84.7%	21.5%	0.0%	63.2%	0.0%	347	96	0	251			
3	162	122	35	0	87	0	75.3%	21.6%	0.0%	53.7%	0.0%	344	107	0	237			

## 《目標設定時公表項目》 2025年度 横浜市青少年育成センター

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値
利用者サービス	地域の青少年活動を支援するため、施設の貸出や青少年育成に関する相談や情報提供などに対応します。	①施設稼働率 65% (前年度稼働率: 60.9%) ②相談・情報提供業務 年間 100 件 (前年度年間目標: 100 件)
業務運営	①青少年に向き合う地域人材を育成します。 ②青少年育成者・団体ネットワークの推進を強化します。	①青少年育成に関する講座・研修等への参加者数 延べ 500 人以上。(前年度年実績: 約 377 人) ②青少年育成に取り組む他団体と連携して、青少年育成者や、団体のネットワークを推進します。 連携事業: 年 10 事業以上
職員育成	①青少年活動を多角的に支援できる職員の養成 ②安心して活動できる施設運営	①職員の外部研修への参加 年 6 回以上。 育成センタースタッフの内部研修の実施 年 1 回以上 ②避難誘導訓練 年 2 回、AED 講習会 年 1 回
財務	利用料収入および事業収入の増収を図り、自主財源を高めます。	①利用料収入 225 万円 (前年度年間目標: 220 万円) ②事業収入 115 万円 (前年度年間目標: 110 万円)

## 《実績評価時公表項目》

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値	実績値	目標との差異	今後の取組 (改善計画)
利用者サービス	利用手続きの簡便化やオンライン活動の支援など利便性の向上を図り、利用促進に取組みます。	①施設稼働率: 65% ②相談・情報提供業務 年間: 100 件	① 61.2% ② 123 件	① 3.8% ② +23	①LineやGoogleフォーム申請、キャッシュレス決済による利便性向上の取組みを引続き充実・浸透させると共に、育成団体利用増に向け、長期利用の優遇等に取組みます。 ②青少年育成や支援の相談に対応できるように、引き続き、情報収集と職員育成に努めます。
業務運営	①広報の工夫やオンラインの活用によって参加者増加を図ります。 ②青少年育成者・団体ネットワークの推進を強化します。	①講座・研修等の参加者数延べ 500 人以上。 ②他団体との連携事業: 10 事業以上	① 420 人 ② 13 件	① 80 人 ② +3 件	①広報時期や方法、事業内容を引き続き検討し、各取組みの参加者増に努めます。 ②新たな団体や若手活動者との連携を意識して周知拡大などに努めます。
職員育成	①青少年活動を多角的に支援できる職員の養成 ②安心して活動できる施設運営	①外部研修への参加 年 6 回以上 ②避難誘導訓練年 2 回 AED 講習会年 1 回	① 6 回 ② ・避難 2 回 ・AED 1 回	① ±0 ② ±0	①青少年課題の理解を深め、相談やコーディネートに対応できるように、職員の研修受講を推進します。 ②避難訓練等を定期的の実施し、施設の安全性を確保するよう努めます。
財務	ニーズへの柔軟な対応、事業参加率向上により利用料収入および事業収入の増収を図ります。	①利用料収入 225 万円 ②事業収入 115 万円	①193 万円 ②82 万円	①32 万円 ②33 万円	①利便性向上や利用者サービスに努め、利用頻度、利用の拡大に努めます。 ②事業の内容や広報の工夫、貸出物品・サービス充実に努め、収入の増につなげます。

A 青少年活動を支援する事業 あ 施設貸与

事業名	実施日	件数	利用人数	備考
<b>1 利用者案内、利用相談、受付</b> ●会議室、スタジオ等の貸出 ・貸し出し、利用相談 ・育成団体登録時の相談実施	4～3月	4,195件	46,992人	・件数内訳) 青少年 444件 育成団体 1,393件 一般 2,214件 法人利用 144件  ・登録件数内訳) 総計 795件 青少年 157件 育成団体 159件 一般 479件
●HPによる情報提供	随時	・抽選予約状況(3か月前、毎月) ・スタジオ空室状況(2か月分・週1回更新および随時)		
<b>2 施設での活動支援、安全・衛生環境管理</b> ●非常用物品の確認・点検 ・各室非常灯の点検、救急箱の点検 ・部屋貸し出し時の避難経路案内	毎月随時	—	—	・地震および火災時の対応 非常灯表示 ・HPによる案内(帰宅困難者一時滞在施設) ・備蓄品購入と保管(水、軽食、毛布)
●避難訓練の実施	①9/9 ②3/9	年2回	—	・避難誘導訓練の実施
●スタッフ救急研修	①9/9 ②3/9	年2回	—	・うちAED講習(1回)
<b>3 利用者サービス向上のための取り組み</b> ●活動支援室(プリントルーム)事業	4～3月	647件	—	印刷機/コピー/ラミネート製本作業等の活動支援事業
●館外貸出物品事業(着ぐるみ)	4～3月	7件	—	・少年団体、学童、児童養護施設等
●利用サービスの向上 交流スペース、ワークルームの運営 利用者用ロッカーの貸出	通年	—	—	・個別学習コーナー ・子ども食堂寄付物品の中継支援(文房具)など
●利用者アンケートの実施	2～3月	102件	—	・利用状況や利用者サービス、職員対応などを調査
<b>4 その他</b> Line公式アカウントの運用、Googleフォームによる申請等、利便性向上の取り組み	4～3月	—	—	Line公式アカウントによる利用予約や問合せ受付の運用、Googleフォームを利用した利用申請等の手続き簡便化

A 青少年活動を支援する事業 え 相談・助言

事業名	実施日	件数	備考
青少年育成に関する相談・情報の収集と提供 ●相談・コーディネート	4～3月	123件	・窓口、電話、Eメールでの相談対応 ・青少年及び地域活動の企画・実施への助言 ・学習、進路、家庭問題など

<p>●情報の提供 ユースライブラリーの運営 HPやSNS等による情報提供 館内空きスペースを活用したパネル展</p>	随時	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年に関する書籍の収集・配架・貸出</li> <li>・青少年指導者向けの研修・講座情報の提供</li> <li>・青少年統計データ、ボランティア情報提供</li> <li>・青少年に関する書籍の貸出とデータベース化</li> <li>・Facebook, X等のSNSでの情報発信</li> <li>・啓発パネル展の実施：青少年を取り巻く課題などを展示4回（こども基本法、ひきこもり、子どもの居場所づくり、外国につながる子ども）</li> </ul>
<p>●相談・助言の対応の向上 (スタッフスキルアップ研修等)</p>	①毎月 ②随時	—	<p>①月例会議でのケースカンファレンス（毎月）</p> <p>②外部研修への職員の参加（6件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年課題に関する研修会</li> <li>・若者相談に関する研修 ほか</li> </ul>

#### A 青少年活動を支援する事業 お 調査、資料収集

<p>●調査・資料収集 ①青少年に関する資料・情報の収集・整理 ②地域の青少年活動の取材 ③活動実践者との意見交換会</p>	①通年 ②通年 ③8月～1月	①随時 ②2件 ③6団体	<p>①青少年に関する資料・情報をちらしやWEBで収集し、配架や発信で情報提供も行ないました。</p> <p>②青少年に関する新しい取組み・活動の視察・取材を通じた情報収集。</p> <p>③施設の活用方法やPR、運営課題についての意見交換会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業協力関係にある青少年育成者・指導者（6団体）</li> </ul>
--	----------------------	--------------------	--

#### B 青少年を支える人材を育成する事業 い 講座・セミナー・育成

日常の関わりの中で包括的に青少年を支え、青少年や地域が抱える課題に対して、青少年自身または地域の活動者・実践者に寄り添い、共に考え伴走していけるような人材の広がりを目指し、事業を企画・実施しています。

講座・研修は、青少年理解の基礎的な内容から、活動者・実践者が学びを積み上げていく専門研修、活動現場の実践で活かせる活動スキルアップ講座、青少年に関わる方々が出会い学び合う交流会やフォーラムなど、参加者それぞれの立場やレベルに合わせた研修体系となっています。

事業名	実施日	参加人数	備考
<b>&lt;青少年理解の基礎講座&gt; 全10回</b>			
①「青少年の権利について -若者支援の空白をつなぐ- 講師：公益財団法人アマヤドリ 菊池 操 氏	①5/8	①22人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年を取り巻く現状や課題について学び、青少年に寄り添う人材を増やすことを目的に「青少年理解の基礎講座（全10回）」を5月～10月にかけて実施。オンライン形式で実施。</li> <li>・定員50人（オンライン）、参加費：各回800円（35歳以下500円）</li> </ul>
②「居場所の可能性」 講師：NPO法人ハート・フルポート 五味 真紀 氏	②5/24	②16人	
③「-ASD当事者が語る-発達障害・愛着・不登校」 講師：公認心理師 横山 小夜子 氏	③6/7	③35人	
④「最近の少年相談からみえる子どもたち」 講師：神奈川県警察本部少年相談・保護センター 瀬戸口 智裕 氏	④6/18	④25人	
⑤「ひきこもり支援の現場から」 講師：横浜東部ユースプラザ 堀内 和彦 氏	⑤7/24	⑤15人	

事業名	実施日	参加人数	備考
<p><b>&lt;青少年理解の基礎研修&gt;</b></p> <p>⑥「子どもの多様な学びの場」 講師：一般社団法人かけはし 廣瀬 貴樹 氏</p> <p>⑦「親子まるっと伴走実践 -ヤングケアラーの暮らしが教えてくれたこと-」 講師：一般社団法人 Omoshiro 武田 茉里 氏</p> <p>⑧「ひとり親家庭支援の現場から（対談）」 講師：金沢子ども食堂すくすく 加々美 マリ子 氏</p> <p>⑨「意外と身近な依存症のメカニズム」 講師：神奈川県立精神医療センター 西村 康平 氏</p> <p>⑩「子どもの虐待被害と回復」 講師：NPO 法人子ども支援センターつなぐ 飛田 桂 氏</p>	<p>⑥8/1</p> <p>⑦9/2</p> <p>⑧9/18</p> <p>⑨10/9</p> <p>⑩10/19</p>	<p>⑥12 人</p> <p>⑦11 人</p> <p>⑧17 人</p> <p>⑨9 人</p> <p>⑩5 人</p> <p>計 167 人</p>	<p>・ 青少年を取り巻く現状や課題について学び、青少年に寄り添う人材を増やすことを目的に「青少年理解の基礎講座（全 10 回）」を 5 月～10 月にかけて実施。全回オンライン形式で実施。</p> <p>・ 定員 50 人（オンライン）、参加費：各回 800 円（35 歳以下 500 円）</p>
<p><b>&lt;専門研修&gt;</b></p> <p>①「相談の受け止め方を学ぶ」 講師：公認心理師 中本 テリー 氏</p> <p>②「こどもの心の声を聴くアドボカシーを考える講座-こどものために から こどもとともに-」 講師：一般社団法人子どもの声からはじめよう 川瀬 信一 氏</p> <p>③「地域活動におけるキャリア教育の視点」 講師：ビジョナリー キャリアアカデミー 大久保 智弘 氏</p> <p>④「子ども・若者と関わる支援者が守りたい、メンタルヘルスと上手な距離感」 講師：ビジョナリー キャリアアカデミー 大久保 智弘 氏</p> <p>⑤「当事者の目線から知る 外国につながる子どもを取り巻く世界」 講師：安富祖 樹里 氏</p>	<p>①8/19</p> <p>②10/4</p> <p>③1/31</p> <p>④2/14</p> <p>⑤3/20</p>	<p>①21 人</p> <p>②16 人</p> <p>③4 人</p> <p>④13 人</p> <p>⑤7 人</p> <p>計 61 人</p>	<p>青少年に関わる活動や業務に関わる実務経験者のレベルアップを目的に、青少年に関わるための専門研修を実施。</p> <p>・ 傾聴・相談を受けて自分事のように捉えて切り替えができないなどの相談業務の課題に対し、相談の適切な受け止め方を学びました。</p> <p>・ それぞれの立場からこどもの声を聴く“こどものセルフアドボカシー”を目指してできることなど様々な事例で学びました。</p> <p>・ 地域活動やボランティア活動の経験が青少年のキャリア形成にどのようにつながるのか、受け入れる大人が理解しておくことは何かを考えました。</p> <p>・ 支援者として気をつけるべき、相手を依存させない、自分も依存しない関係性の構築・「できる範囲」の中での後悔しない関わり方を学びました。</p> <p>・ 外国につながる子どもたちは、どんなことに困っているのか、言葉や文化の違いだけじゃない、日常のハードルなど当事者目線で話していただきました。</p> <p>・ 各回定員 20 人、参加費：各回 1,000 円（35 歳以下 800 円）。</p>

<p><b>&lt;ユースワーカー養成講座 &gt;</b></p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユースワーク概論、ユースワーカーとしての自己理解、コミュニケーションワーク、とグループプロセス、事例検討と実践省察ほか。</li> </ul> <p>※協力：ユースワーカー協議会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11/15</li> <li>・11/16</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10人</li> </ul> <p>計10人</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業はユースワーカー協議会と連携し、地域の青少年活動のコーディネートや青少年支援など、包括的な関り方ができる人材を育成することを目的に実施しました。講座ではユースワーク概論、自己理解、コミュニケーションワーク、事例検討など、ユースワーカーの基礎を高める内容で実施しました。</li> <li>・定員20人、参加費：8,000円、35歳以下3,500円(2日間)</li> </ul>
--	--	--	--

<p><b>&lt;活動スキルアップ講座&gt;</b></p> <p>①「応急手当講習会」 講師：中消防署 ・内容：救急救命の基礎、AED 操作ほか</p> <p>②「SNS での広報を考える」 講師：認定 NPO 法人第 3 の家族 奥村 春香 氏 ・内容：SNS の種類と特性、ユース世代に届く SNS、など。</p> <p>③「居場所を DIY するコツ」 講師：ヒヤクキチ建築 田中 優大 氏 ・内容：古民家を利用した相模原市の地域交流拠点づくりの実践から、柔軟で開かれた空間づくりの工夫など。</p> <p>④「主体性に気づく講座」 講師：大妻女子大学 久保 健太 氏 ・内容：子どもの主体性をどう考えるか、感じる主体性・考える主体性、ほか</p> <p>⑤「主体性を引き出すユースセンターのしかけ」 講師：文京区青少年プラザ b-lab 山本 晃史 氏 ・内容：青少年プラザの立ち上げの経緯、なぜ今居場所なのか、ほか</p>	<p>①7/31</p> <p>②1/10</p> <p>③2/7</p> <p>④2/24</p> <p>⑤3/14</p>	<p>①10 人</p> <p>②22 人</p> <p>③9 人</p> <p>④22 人</p> <p>⑤9 人</p> <p>計 72 人</p>	<p>・青少年育成に関わる人や団体の活動の充実を図ることを目的に、青少年活動や青少年育成団体の運営に役立つ知識・スキルを学ぶ講座を実施しました。</p> <p>・応急手当講座は、昨年度に引き続き、夏休み本番を迎える時期を捉え、地域や団体で行なう子ども・青少年の活動が安全に行なえるよう指導者・育成者を対象に実施しました。</p> <p>・多くの団体が課題としている SNS を含めた広報について、若者の SNS の使い方やそれぞれの SNS の意味に触れながら、団体として使う場合に気をつける点や使い方など、ワークを交えて実施しました。</p> <p>・相模原市での古民家再生の事例を中心に、ヒヤクキチ立上げの経緯、実践できる空間設計の知識や工夫など、自分たちで形にするための考え方を豊富な事例を挙げて講義いただきました。</p> <p>・子ども・青少年が育つ上で主体性をどう捉えるか、主体性の意味や種類、子どもの行動から考える視点について、実践的研究に基づきお話していただきました。</p> <p>・中高生の声を聞き、中高生の「やりたい」を叶えられる環境、子どもの権利を実現する社会インフラとしての居場所施設をめざす取組みについてお話していただきました。</p> <p>・定員 20 人、参加費：1,000 円、35 歳以下 800 円 ※応急手当のみ定員 10 人、参加費 1,800 円、35 歳以下 1,500 円</p>
<p><b>&lt;次世代人材の育成&gt;</b></p> <p>①次世代人材育成ボランティア (理想の自習室 Re. BASE) ・活動登録者 19 人 (定員 10 人)</p> <p>内容 ・ボランティア募集 (7 月) ・キックオフ勉強会 (8/29) ・Re. BASE 運営 (12 月～) ・横浜アクションアワード、子ども・若者の居場所と体験を考えるシンポジウムへの参加 (3 月) ・その他、オンライン面談、定期 MTG (10 回) を実施 ・協力：横浜コーディネーターキャンパス</p> <p>②社会教育実習生の受入れ ・千葉大学 社会教育主事課程実習生 ・11/9、11/15、11/26、11/29</p>	<p>①7 月～</p> <p>②11/9 ～11/29</p>	<p>①19 人</p> <p>②1 人</p> <p>計 20 人</p>	<p>・横浜市内の公共施設に若者の声を取り入れた自習スペースを展開するためのモデル事業として、青少年育成センター交流スペースの場の提供をし、大学生年齢のボランティアを募集しました。 運営ボランティアたちは、中高生の理想の自習室について一から考え、Re. BASE という名称で 12 月から活動開始しました。</p> <p>・実習生受入れでは、初めて千葉大学から 1 名を受入れました。実習では、施設管理や事業のほか、居場所施設の見学なども行ない、青少年施設業務を学ぶ機会を提供しました。</p>

<p><b>行政機関や青少年支援団体等と連携した人材育成</b></p>	<p>通年</p>	<p>13 団体</p>	<p>・青少年育成団体等との協働し、幅広いテーマの人材育成に関する事業を共催等で提供しました。</p> <p>①特定非営利活動法人よこはまチャイルドライン…子ども支援者連続講座2025  ②横浜市ひとり親福祉会…ひとり親サポートよこはま  ③日本作法会 横浜関内教室…心を育てる講座、子ども作法会など  ④NPO法人子ども支援センターつなぐ…司法面接研修、子ども支援者講座など  ⑤おもしろ科学たんけん工房…理科推進スタッフ体験講座2025  ⑥横浜市教育委員会事務局 人権教育・児童生徒課…横浜指導者養成研修  ⑦YPCネットワーク…支援者育成研修など  ⑧一般社団法人エンパワメントかながわ…CAPスペシャリスト養成講座など  ⑨中区民生委員児童委員協議会…親子の広場  ⑩神奈川県小中学校将棋連盟…文部科学大臣杯第21回小中学校将棋団体戦神奈川県大会など  ⑪よこはま 子ども・若者が孤立しない 地域づくり研修会…よこはま 子ども・若者インクルージョンセミナー2025  ⑫キッズディレクター…映像ワークショップ、子どもアドベンチャーカレッジ  ⑬神奈川県立歴史博物館…親子歴史ワークショップ</p>
<p><b>若手活動団体との協働事業</b></p> <p>第2弾「大学生に学ぶ！アプリでつくる目を惹くチラシ」</p> <p>・講師 神奈川大学ボランティア団体：神ボラ' S</p> <p>・内容：アプリを活用したチラシづくり。基礎コース、応用（デザイン）コースでの指導。</p>	<p>9/13</p>	<p>19 人</p> <p>計 19 人</p>	<p>・若手活動団体と協働した研修事業として、好評だった昨年度に続く第2弾として実施。</p> <p>青少年に関わる人などに対して、大学生ボランティア活動団体”神ボラ' S”と協働し、青少年育成者の課題の一つである「イベントチラシの効率的かつ創造的な作成」のため、スマートフォンやパソコンを活用したデザインアプリを用いた講習会を実施。参加者レベルやニーズに合わせて基礎コースと応用（デザイン）コースに分けて実施しました。</p> <p>・定員 20 人、参加費：500 円、学生 100 円</p>

事業名	実施日	参加人数	備考
<p>＜青少年育成関係者の交流勉強会＞ 「青少年支援現場の交流見学会」</p> <p>※会場：ハートフル・ポート（旭区）</p>	11/20	14人  計14人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども青少年に関わる人や団体が集まり、様々な実践を知り、学び合うことで、支援者同士のつながりを広げることを目的に実施。</li> <li>・見学会では、旭区南希望ヶ丘でコミュニティカフェをオープンし、地域を巻き込んだ子どもの居場所のネットワーク支援を行なっているお店の活動について、ランチミーティング形式でオーナーから開店の経緯や現在に至る活動の話を伺、意見交換を行いました。</li> <li>・定員15人、参加費：2,200円（資料代、昼食代）</li> </ul>
<p>＜青少年団体等のネットワーク形成事業＞ 「横浜子ども・青少年に関わる活動関係者の大交流会」</p> <p>※「横浜子ども・青少年に関わる活動関係者の大交流会」を開く会との共催</p>	7/6	33団体 57人  計57人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年に関わる活動団体や関心のある人が集まり、活動発表と交流することを目的に共催事業として実施。育成センターは事務局として世話人会開催サポート、広報、当日運営サポートを行ないました。</li> <li>今年度も市内外から多くの団体・個人の参加があり、交流会では今後の活動のヒントにつながるような交流の機会となり、子ども・青少年に関わる人たちへの貴重なネットワークの場を提供することができました。</li> <li>・定員70人、参加費：500円</li> </ul>

2025年度 横浜市青少年育成センター施設管理業務報告【4月～3月】

○建築物の保守管理

項目	機器及び設備名称	実施内容	回数	実績	分担
内部仕上げ	壁面・天井・床・等	目視点検	1日1回以上		育成C

○空調・電気・消防設備等保守点検

項目	機器及び設備名称	実施内容	回数	実績	分担
空調設備	外観の状態	目視点検	1日1回以上		関内H
	自動運転盤の異常の有無	目視点検	1日1回以上		関内H
	電流値の適正	目視点検	1日1回以上		関内H
	モーターの異常の有無	目視点検	1日1回以上		関内H
	回転音異常の有無	目視点検	1日1回以上		関内H
	ファンベルトの異常の有無	目視点検	1日1回以上		関内H
	ドレンパンの異常の有無	目視点検	月1回	4/7,5/12,6/9,7/14, 8/13,9/9,10/14, 11/10,12/8,1/13, 2/3,3/9,	関内H
	フィルターの汚れ	点検・清掃	月1回	4/7,5/12,6/9,7/14, 8/13,9/9,10/14, 11/10,12/8,1/13, 2/3,3/9,	関内H
電気設備	受電設備	年次点検	年1回(9月)		関内H
	配電設備	年次点検	年1回(9月)	9/8,	関内H
	蓄電池設備	機器・総合点検	年1回(10月、3月)	10/14,3/9,	関内H
消防設備		機器・総合点検	年2回(9月、3月)	9/9,3/9	関内H
中央監視装置		本体・制御点検	年2回(8月、2月)	8/12,1/13	関内H
エレベーター設備		月例点検	月1回	4/7,5/12,6/9,7/14, 8/13,9/9,10/14, 11/10,12/8,1/13, 3/9,	関内H
防火シャッター設備	防火シャッター設備	定期点検	年1回	3/9,	関内H
自動ドア設備		定期点検	年4回(6,9,12,3月)	6/9,9/9,12/8, 3/9	関内H

○環境衛生業務

項目	機器及び設備名称	実施内容	回数	実績	分担
環境衛生管理	空気環境測定		年6回(奇数月)	5/21,7/17,9/11, 11/14,1/15,3/18,	関内H
	水質検査		年2回(7月、2月)	7/14,2/4,	関内H
	害虫駆除	薬剤散布等	年2回(8月、2月)	8/12,2/2,	関内H
	受水槽清掃	物理的清掃	年1回(6月)	6/9,	関内H
	残留塩素測定	試薬による点検	1日1回		関内H
	高置水槽清掃	物理的清掃	年1回(6月)	6/9,	関内H
	雑排水槽清掃	物理的清掃	年2回(8月、2月)	8/13,2/3,	関内H
	排水管清掃			特になし	関内H

○備品等の保守管理

項目	協定の内容	実績	分担
事務備品の管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理する	日常点検とともに実施	育成C
消耗品の管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理する	日常点検とともに実施	育成C

○清掃業務

項目	機器及び設備名称	実施内容	回数	実績	分担
日常清掃		日常清掃	1日1回以上		関内H
定期清掃	床清掃(洗浄・ワックス塗布)	ワックス塗布	年5回	4/7,5/12,6/9,7/14,7/28 8/12,9/8,10/14,11/10, 12/8,1/13,3/9,3/23	関内H
	照明器具清掃	照明器具、排気口清掃	年1回	3/9,	関内H
	ガラス清掃	ガラス清掃	年6回(奇数月)	5/13,7/14,9/9, 11/10,1/13,3/23,	関内H

○保守管理業務

項目	機器及び設備名称	実施内容	回数	実績	分担
常駐警備		巡回警備	1日4回以上		関内H
機械警備		セコム	毎日(夜間)	警戒警備	関内H

# 2025年度横浜市青少年育成センター 施設利用者アンケート

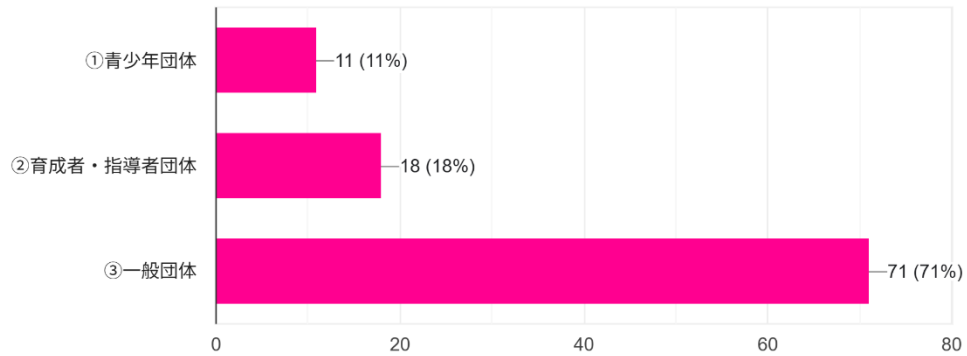
(期 間) 2026年2月1日～2026年3月31日

(回答数) 102件

## 1. 利用状況について

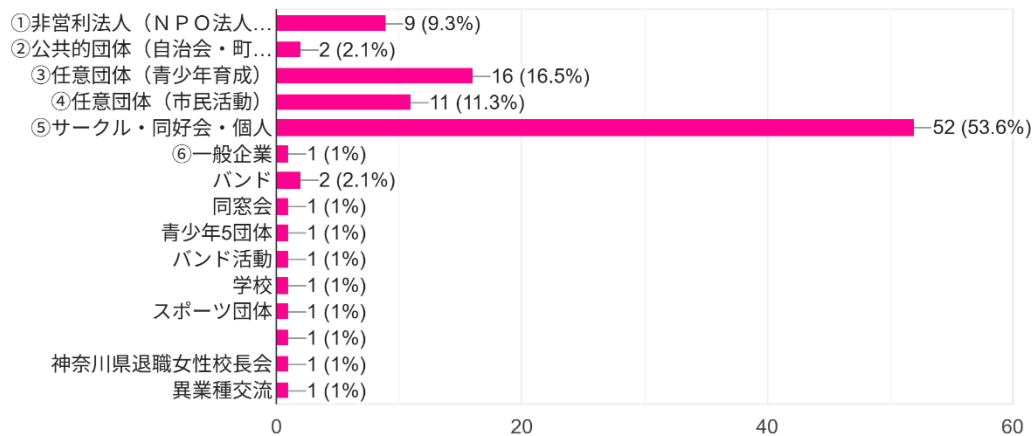
(1) 利用区分を教えてください。

100件の回答



(2) どのような団体ですか？（複数回答可）

97件の回答



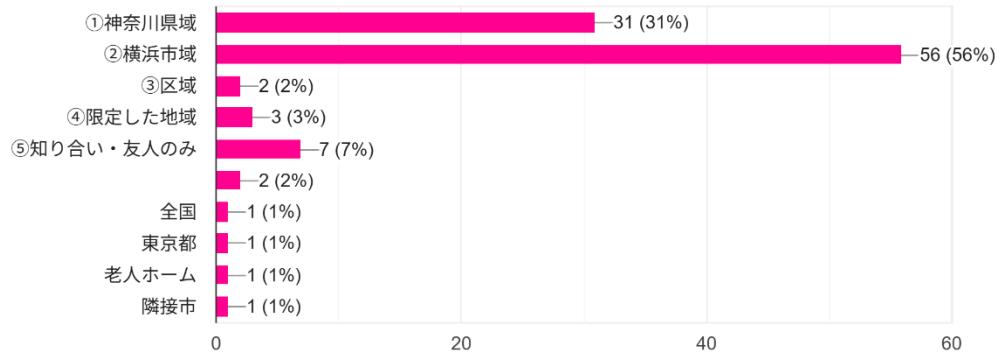
2025年度横浜市青少年育成センター 施設利用者アンケート

(期 間) 2026年2月1日～2026年3月31日

(回答数) 102件

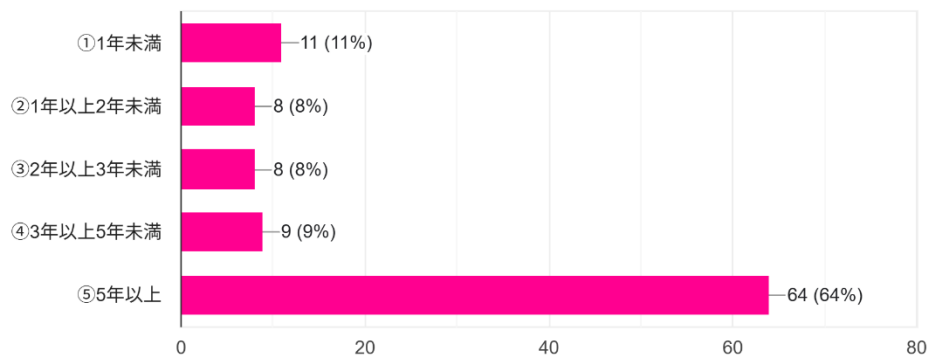
(3) どのような規模で活動していますか？

100件の回答



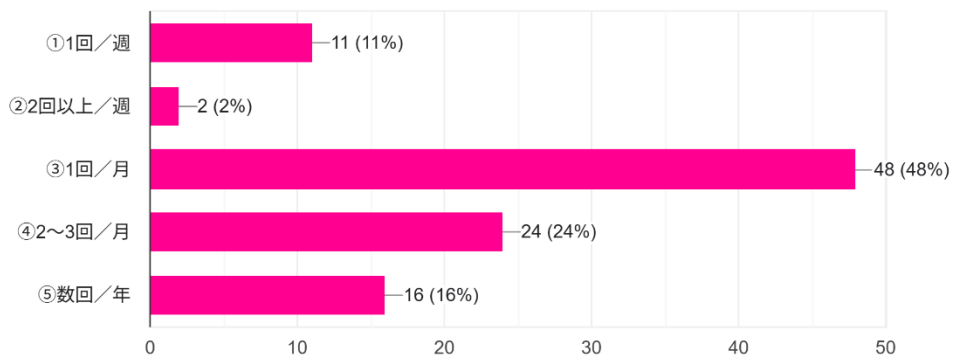
(4) 当施設をどのくらい期間利用していますか？

100件の回答



(5) 当施設をどのくらいの頻度で利用していますか？

100件の回答



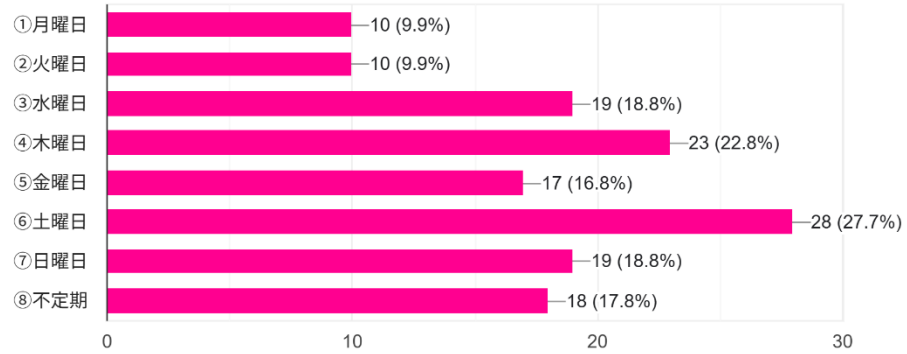
2025年度横浜市青少年育成センター 施設利用者アンケート

(期 間) 2026年2月1日～2026年3月31日

(回答数) 102件

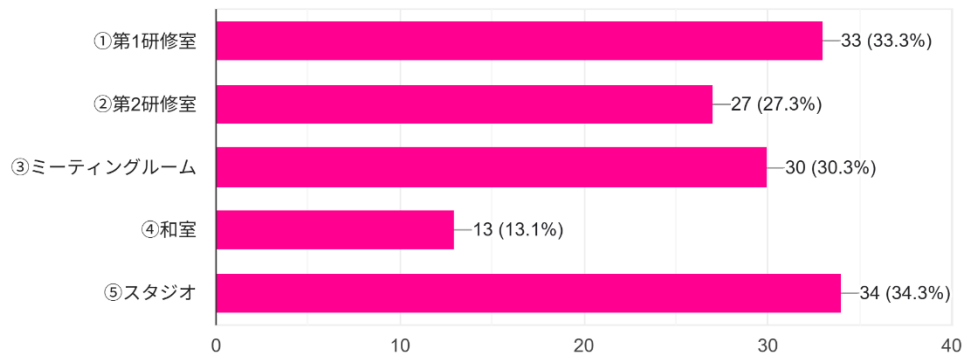
(6) 主に利用される曜日はいつですか？(複数回答可)

101件の回答



(7) 主に利用される部屋はどこですか？(複数回答可)

99件の回答



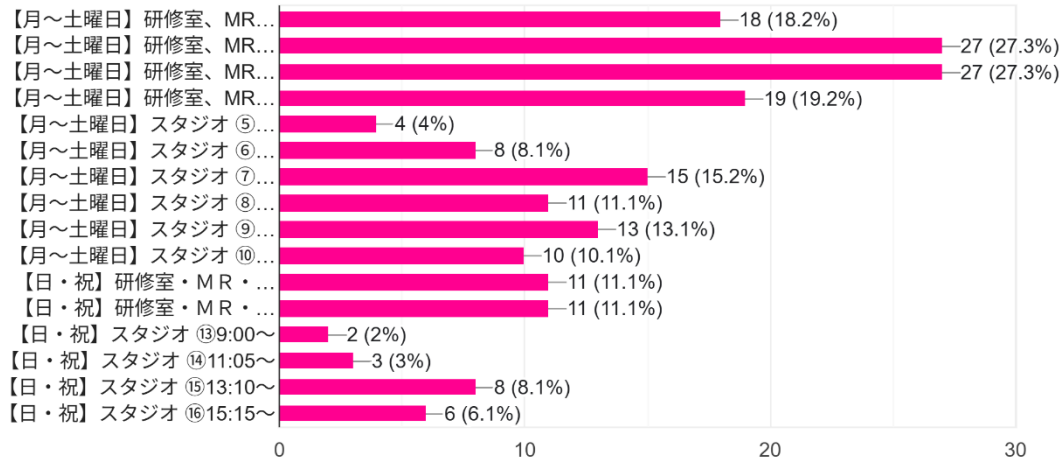
2025年度横浜市青少年育成センター 施設利用者アンケート

(期 間) 2026年2月1日～2026年3月31日

(回答数) 102件

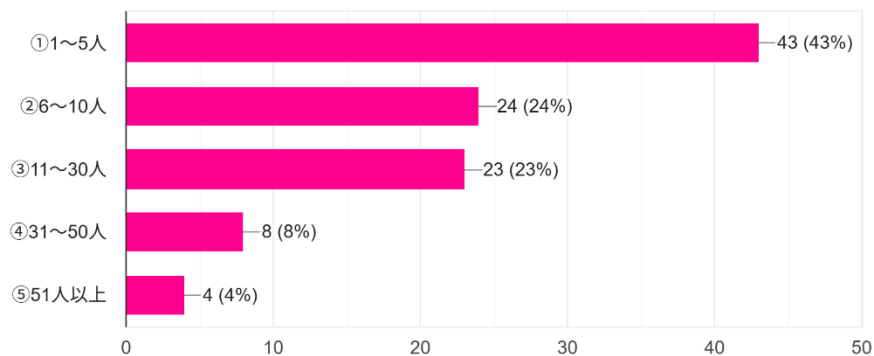
(8) 主に利用される時間帯はいつですか？(複数回答可)

99件の回答



(9) 通常、何人くらいで利用されますか？

100件の回答



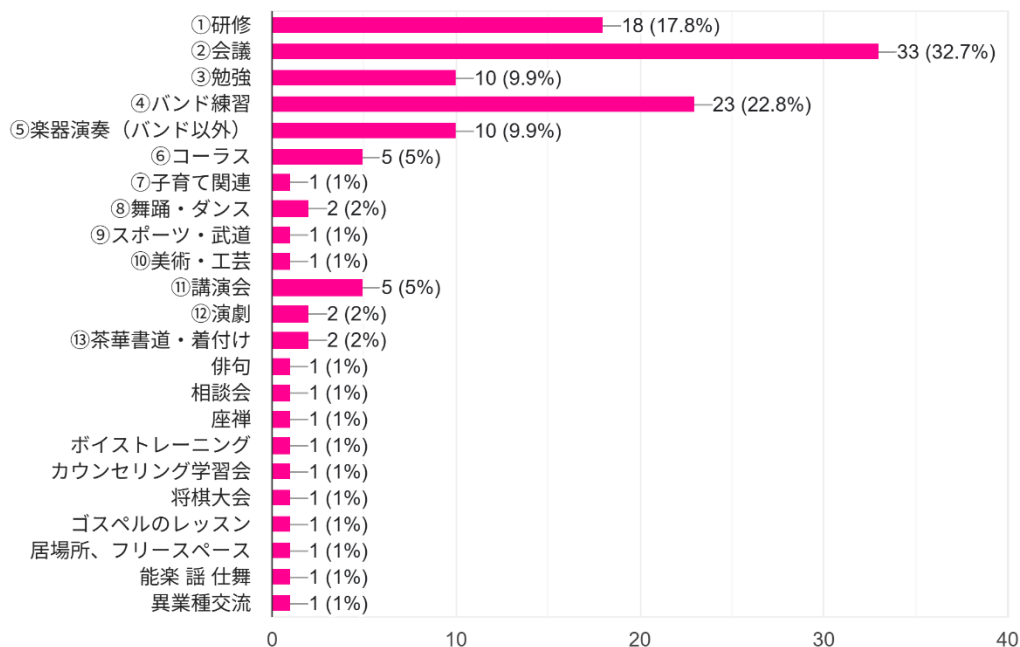
2025 年度横浜市青少年育成センター 施設利用者アンケート

(期 間) 2026 年 2 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

(回答数) 102 件

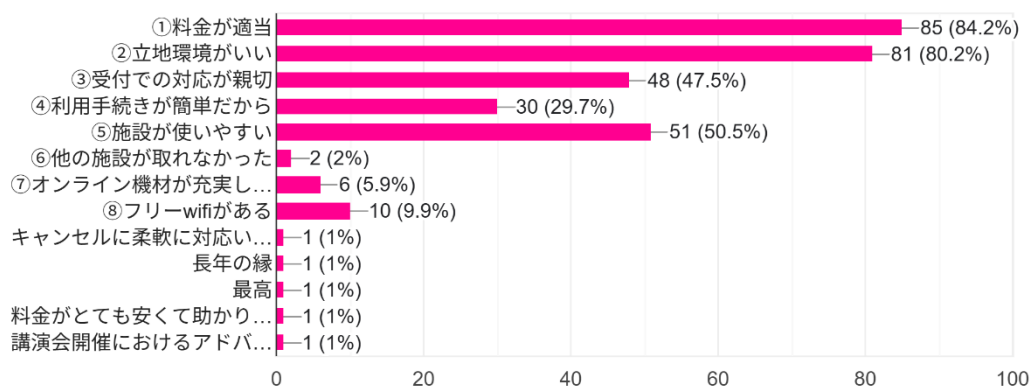
(10) どのような目的で利用されていますか？(複数回答可)

101 件の回答



(11) 育成センターを利用している理由はなんですか？(複数回答可)

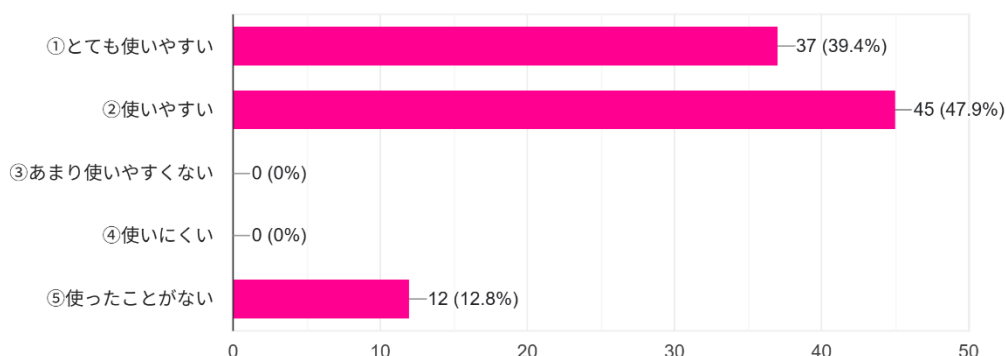
101 件の回答



## 2. 育成センターの機能について

### (1) 育成センターの設置機材や貸出機材は使いやすかったですか？

94 件の回答



### (2) 上記の質問の回答理由をご記入ください。25 件の回答

地域活動の為

多少古い機種がある部分は気になりますが(頭出など)シンプルに使える

駅から近い。冷暖房が完備。

必要最低限のものがストレスなく使える

無料で画像(PC)映写器具借用できること

明るくて落ち着きます

いつも気持よく利用しています

故障していないため

シンプルで分かりやすい

非常に良心的な値段で大変満足しているが、新しく買った左側のキーボード YAMAHA PSR-295 が MAC OSと対応してなくて悲しいです

必要機材は会場環境に応じて十分に備わっていて使い勝手が良い

電子ピアノの調子(ペダル)が不調ではないでしょうか

立地がよい

zoom を利用するため、環境が整っている

イベント等で使い勝手が良かった。

ギター・ベースアンプやドラム、キーボード等機材が充実しています

設置機材には満足。スマホケーブルは貸出しですね。満足です。(他所ではドラムが破れてタオルがはりつけてあったり、ドラムのペダルが別料金、ピアノも別料金などありました。)

交通の便がよい

機材がシンプルなので調整しやすい。

マイク・プロジェクターを利用するが清潔

2025 年度横浜市青少年育成センター 施設利用者アンケート

(期 間) 2026 年 2 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

(回答数) 102 件

無理を聞いてくれてありがたいです。

テープレコーダーの貸出で使い方が簡単

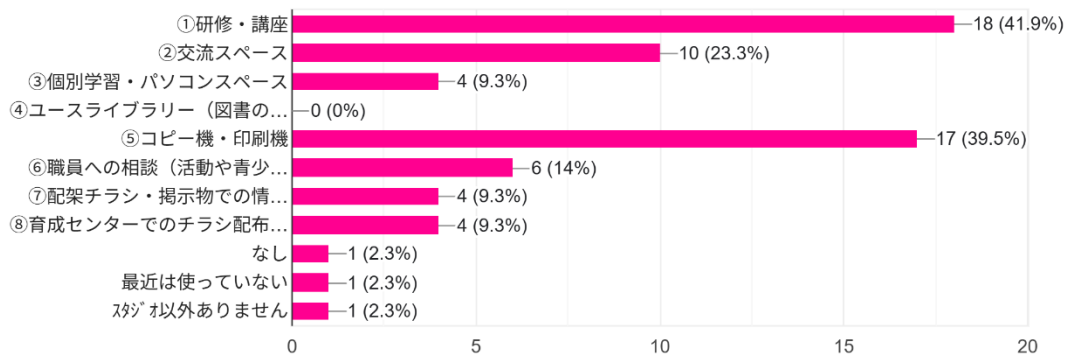
立地といいお部屋が和室のが子どもたちにとってとても良いです

鏡もある

広くてキレイ

(3) 部屋以外に利用・活用したことがあることを教えてください。(複数回答可)

43 件の回答



(4) どんな機能があると良いと思いますか。13 件の回答

特にない。現状で充分活用できている。

ライブ配信

ちょうあい機(ソーター)があると嬉しいです

スタジオにコンガかボンゴ

照明

印刷物の T 合機があると研修時のレジメ印刷がしやすくなる

給水所が欲しいです

お茶を飲める場所

①共同オフィスのような機能＝住所登録できるもの ②ライブイベントが実施できる設備(以前の青少年育成センターのようなもの)

キーボード、動かせるものがあるとよい

満足しています

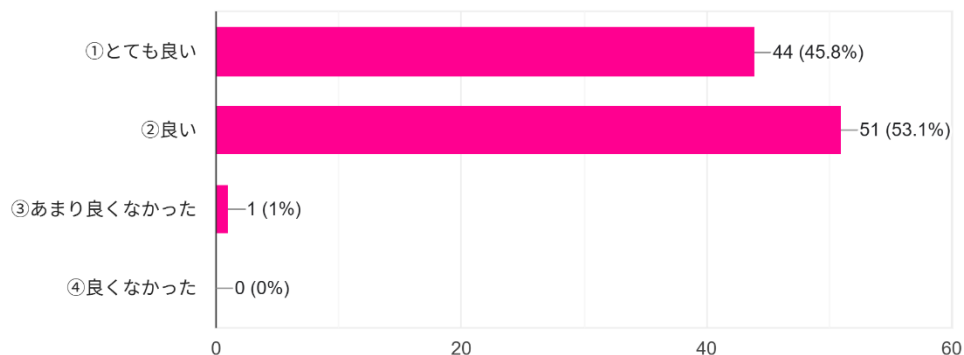
特に利用無し

様々な分野で利用できる

### 3. 育成センターの設備・環境について

#### (1) 施設の設備・環境はいかがでしたか。

96 件の回答



#### (2) 上記質問の回答理由をご記入ください。16 件の回答

静かである

トイレを近代的にしてほしい ホワイトボードが消えにくい

テーブルなどの保管助かります。

トイレが様式が1つなので増やして欲しい。

トイレ(女子)の洋式が増えるともっと良い

少々カビくさいことがある(入室時)

いつもありがとうございます

必要なものが全てある

心地よい

最寄り駅が複数あり他の文化施設にも近い。また、活動内容に合った規模のサイズの部屋がある点が良い。

お部屋等いつもきれいにいただき感謝しております

zoom を利用するため、環境が整っている

人通りの使用が可能

清潔感が漂う環境です

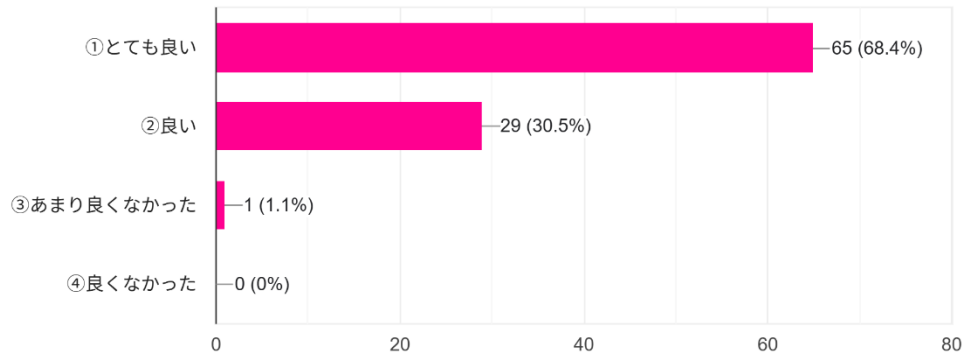
満足しています

スタジオはきれいで機材の具合対応も良いです。

#### 4. 受付について

(1) 受付での対応（あいさつ、話し方、要望への対応）はいかがでしたか？

95 件の回答



(2) 上記質問の回答理由をご記入ください。18 件の回答

いつも職員の方が親切に対応してくれる。

親切で丁寧である

皆さんとても親切でていねいで良い印象です

しんせつ、やさしい、あかるい、おもしろい

いつもていねいに教えていただいています。感謝

ていねいな対応だと思いました

いつも気持ちよく対応していただいて感謝

今日もごあいさついただきました。

挨拶していただけた

皆さま、お優しい

いつ伺っても親切丁寧な対応で困ったときにも気軽に相談に応じてくださる。

分からないことがあると、詳しく教えてくださるのでとてもありがたいです

優しく丁寧に対応していただける

親切かつ丁寧でわかりやすい対応に満足しています。いつもありがとうございます

どなたもお優しく細かい心遣いをして下さいます。南区、港南区、戸塚区、横須賀と色々な所に行きましたが、ここの方々は最高です。ありがとうございます。

感じの良い対応です。

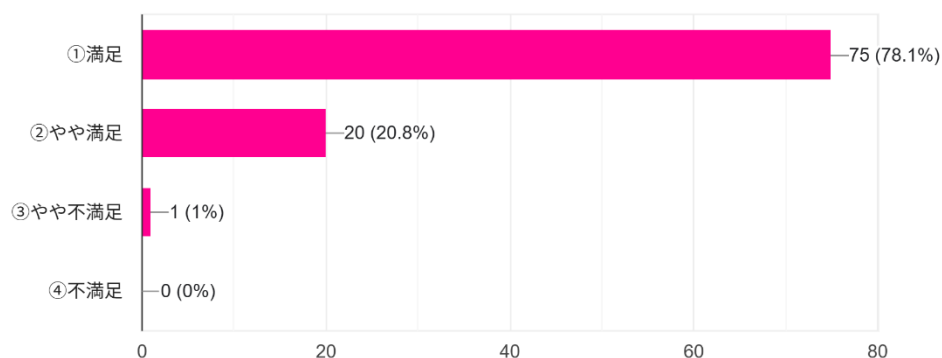
丁寧に対応していただいている

いつも笑顔で対応してくださりありがとうございます。

## 5. 育成センター全体について

(1) 育成センター全体の満足度を教えてください。

96 件の回答



(2) 育成センターに対する要望やお気づきの点があればご記入ください。16 件の回答

借用時に利用証を見せることなく団体名で利用できれば良いと思う  
料金もリーズナブルで助かっています  
会場までの案内表示があると助かります。(玄関から)  
今後もよろしく願いいたします  
他の部屋を利用するさい、使用していないスタジオ内の備品をお借りできたりするととても助かります。(マイクスタンド等)  
とても良い  
なし  
予約が取れずに第 3 金曜から木曜に変更しても難しく県民サポートセンターを利用している  
いつもご対応有難うございます  
現状の会場規模、料金設定を維持していただきたい。  
いつもありがとうございます。非常に貴重なサービスです。  
今後もよろしくお願い致します  
特にありません。  
いつも多くの方が利用されています。私達はスタジオ利用ですが実に多様な分野の方だと知りました。空室も少なく、多くの方の要望に応じておられる施設だと感じます。又、リーズナブルな事に感謝しています。  
場所を取るのに大変です  
いつもありがとうございます。スタッフの皆様のおかげです。何を言っても笑顔が皆さん最高です。感謝、感謝です。ありがとうございます。

体系	項目	自己評価
A 青少年活動を支援する事業	あ 施設の貸与 諸室および物品の貸出	<p>施設利用の稼働率も61.2%とわずかながら、前年度を上回る実績となりました。2025年度は昨年度の青少年に関わる団体向けの利用周知に続いて、関係近隣の大学、地域の企業団体向けに利用案内チラシの配布などを行ないました。ただし、一般の利用が伸びた一方、青少年及び育成団体の利用人数は一定の水準を維持しているものの前年を下回っていることから、次年度はあらためて育成者利用を意識した取組みに努めます。</p> <p>利便性向上の取組みでは、オンライン機材貸出・サポート、キャッシュレス決済、Line 公式アカウントによる情報発信・予約、そしてGoogle フォームによる利用申請手続きが浸透していることを実感しています。引き続き、利便性と利用サービスの向上に取組み、より使いやすい活動支援の場として諸室提供の充実を図ります。</p>
	え 相談・助言 相談・コーディネート	<p>相談・コーディネートでは、活動者や団体からの事業企画や実施、講師・会場に関する相談の他、個人からの家庭、学校、交友に関する相談が寄せられ、総計123件を受付けました。個人（青少年或いは保護者）からの重篤な相談は少なくなりましたが、依然として個人相談は大きな割合を占めており、引き続き、幅広い相談に対応できるよう職員の相談対応スキルの向上に努めます。</p>
	い 情報の提供 情報の提供	<p>情報発信では、今年度もHPやSNSを活用して施設情報や事業案内の投稿をした他、青少年課題や他団体の活動に関する情報も取り上げて発信し評価につながっており、フォロワー数やリアクション数も前年比で増加しています。ユースライブラリー運営では、今年度も「子ども・青少年に関わる活動実践者の大交流会」に参加した団体資料を配架したほか、研修事業等を通じた蔵書購入、事業として場を活用するなど、PRと情報充実に努めました。</p> <p>また、青少年課題や育成団体の活動紹介を行なうパネル展では、地下2階廊下と交流スペースを活用して年4回実施するなど、場を広げて青少年課題の啓発に努めました。</p>
	お 調査 調査・資料収集	<p>地域活動や青少年活動の資料収集では、今年度も青少年に関する新しい取り組みや見本となる活動に焦点をあて、ネットでの情報収集のほか、視察・取材を通じて、地域活動や新しい青少年活動の情報を収集しました。</p> <p>また、青少年活動を実践する団体との意見交換会は、事業協力団体を中心に6団体と行ないました。施設利用に関するニーズだけでなく団体活動の現状や課題の把握にも努め、事業や活動支援に関しても多くの意見・要望をいただき、反映することができました。</p> <p>引き続き、事業協力団体、青少年育成団体とコミュニケーションを図りながら、今後の運営や事業の改善につなげたいと考えています。</p>

体系	項目	自己評価
B 青少年を支える人材を育成する事業	青少年に関わる人材育成する研修・講座	<p>青少年理解の基礎研修では「青少年の権利」「発達障がい」「ヤングケアラー」「子どもの虐待被害」、県警の「最近の少年相談からみえる子どもたち」など、社会的話題や問題となっているテーマを取り上げました。オンライン形式で実施しましたが、全体的に参加が伸びなかったことから、時期・形式・広報などを再度検討する必要があると考えています。</p> <p>専門研修では、相談の受け止め方、子どもアドボカシー、外国につながる青少年の現状など、青少年に関わる支援者の課題や関心を捉えたテーマで実施しました。特に「こどもの心の声を聴くアドボカシーを考える講座」では、青少年に関わる団体や施設で第一線で活躍している方の参加があり、こども家庭庁が発信する取組みへの関心の高さがうかがえました。</p> <p>ユースワーカー養成講座は、今年度もユースワーカー協議会の協力をいただき実施しました。グループワーク、個人ワークなどの実践を通して、ワーカーとしての自己及び自身のコミュニケーションスタイルの認知と理解を深めながら様々なコミュニケーションスキルを学ぶなど、質の高い講座を提供できました。</p>
	青少年活動や団体活動を支援する講座	<p>スキルアップ講座は「応急手当講習会」「SNSでの広報を考える」「居場所をDIYするコツ」「主体性に気づく講座」「主体性を引き出す講座」という内容で実施しました。すぐに使える実践的な内容のものから青少年と関わる上で大切にしたい視点などを学ぶ講座となりました。今後も青少年育成に携わる団体や人の運営や活動に役立つテーマを揃えて提供できるよう取り組みます。</p>
	青少年に関わる人材のすそ野を広げる取組	<p>次世代人材育成ボランティアでは、青少年の居場所を広げる取組みとして公共施設に青少年の居場所を広げるという“理想の自習室（千葉県市原市）”をモデルに、大学生世代の若者が横浜市内での展開を試みる取組みに対して、運営の支援、場の提供を行ないました。立ち上げに際しては、青少年施設や青少年育成の取組みに関する勉強会や視察、定期ミーティングによって、主体的に青少年育成や社会参加に取組めるよう心がけました。</p> <p>社会教育実習生の受入れでは、千葉大学教育学部の学生を受入れ、社会教育に類する青少年施設での各種業務を体験してもらいました。</p> <p>次年度以降も若者が青少年や地域への理解と関心を深める機会を提供していきたいと考えています。</p>
	団体等との協働による人材育成	<p>団体と連携した人材育成では、「よこはまチャイルドライン」、「横浜市ひとり親福祉会」、「NPO法人子ども支援センター」、青少年向け映像ワークショップを行なっている「キッズディレクター」のほか、「神奈川県立歴史博物館」など13団体と連携し、人材育成の研修等を行ないました。また、若手活動者との協働事業では、昨年度好評だった「大学生から学ぶ！アプリでつくる目を惹くチラシ」の第2弾を神奈川大学のボランティア活動団体と共に実施し、幅広い人材育成に寄与することができました。</p>
	青少年に関わるひと・団体の交流促進	<p>青少年に関わる実践者の交流勉強会として、今年度も「青少年支援現場の見学交流会」を実施しました。見学交流会では、旭区南希望ヶ丘でコミュニティカフェを運営している「ハートフル・ポート」を会場として、設立の経緯から現在の活動に至るまでを説明いただき、参加者による活発な意見交換なども交えて行ないました。</p> <p>「横浜子ども・青少年に関わる活動関係者の大交流会」は、今年度は昨年度を上回る33団体57人の参加を得ることができました。全体での活動発表、分科会での活動共有だけでなく、交流の時間があり、新たなつながりが生まれる場として重要な取り組みになっています。</p>

2025年度 横浜市青少年育成センター 収支予算書及び報告書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	48,252,000		48,252,000	49,474,000	△ 1,222,000	横浜市より賃金水準及び物価変動影響額 (1,222,000) 含む
利用料金収入	2,250,000		2,250,000	1,933,160	316,840	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	750,000		750,000	431,692	318,308	事業参加費ほか
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	400,000	0	400,000	385,971	14,029	
印刷代	220,000		220,000	257,906	△ 37,906	印刷機等使用料
自動販売機手数料	70,000		70,000	64,565	5,435	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他 (ロッカー貸出)	110,000		110,000	63,500	46,500	
<b>収入合計</b>	<b>51,652,000</b>	<b>0</b>	<b>51,652,000</b>	<b>52,224,823</b>	<b>△ 572,823</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>23,836,000</b>	<b>0</b>	<b>23,836,000</b>	<b>21,839,359</b>	<b>1,996,641</b>	
給与・賃金	18,970,000		18,970,000	17,695,194	1,274,806	職員1名欠員(1月から)
社会保険料	3,200,000		3,200,000	3,082,138	117,862	
通勤手当	915,000		915,000	327,000	588,000	
健康診断費	40,000		40,000	26,784	13,216	
勤労者福祉共済掛金	45,000		45,000	23,000	22,000	
退職給付引当金繰入額	666,000		666,000	685,243	△ 19,243	
<b>事務費</b>	<b>1,116,000</b>	<b>0</b>	<b>1,116,000</b>	<b>442,371</b>	<b>673,629</b>	
旅費	30,000		30,000	14,230	15,770	
消耗品費	800,000		800,000	228,386	571,614	事務物品(コピー用紙、文具、プリンタートナーなど)
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	65,000		65,000	67,485	△ 2,485	施設パンフレット・封筒の作成費
通信費	11,000		11,000		11,000	
使用料及び賃借料	50,000	0	50,000	69,722	△ 19,722	
横浜市への支払分	50,000		50,000	69,722	△ 19,722	貸ロッカー設置に伴う目的外使用料
その他			0		0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	貸出物品購入ほか
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	5,500	4,500	
職員等研修費	30,000		30,000	6,960	23,040	事業実施に関する研修
振込手数料	70,000		70,000	50,088	19,912	
リース料	0		0		0	貸出事業にかかる経費として事業費に計上
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
<b>事業費</b>	<b>7,635,000</b>	<b>0</b>	<b>7,635,000</b>	<b>7,568,073</b>	<b>66,927</b>	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	7,635,000		7,635,000	7,568,073	66,927	相談事業、教室(講座)事業、貸室事業にかかる経費 (事業スタッフ賃金、印刷機リース、諸謝金、広報通信費ほか)
自主事業費	0		0		0	
<b>管理費</b>	<b>15,060,000</b>	<b>0</b>	<b>15,060,000</b>	<b>12,148,657</b>	<b>2,911,343</b>	
光熱水費	0	0	0	0	0	施設負担金として、設備保全費に一括計上(関内ホール)
電気料金	0		0		0	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	0		0		0	
清掃費	0		0		0	施設負担金として、設備保全費に一括計上(関内ホール)
修繕費	1,000,000		1,000,000	38,280	961,720	小破修繕対応費
機械警備費	0		0		0	施設負担金として、設備保全費に一括計上(関内ホール)
設備保全費	14,060,000	0	14,060,000	12,110,377	1,949,623	施設負担金(関内ホール)ほか
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	14,060,000		14,060,000	12,110,377	1,949,623	施設負担金(12,012,000)、管理消耗品費(98,377)
共益費	0		0		0	
<b>公租公課</b>	<b>2,005,000</b>	<b>0</b>	<b>2,005,000</b>	<b>3,705,000</b>	<b>△ 1,700,000</b>	
事業所税	0		0		0	
消費税	2,000,000		2,000,000	3,705,000	△ 1,705,000	消費税
印紙税	5,000		5,000	0	5,000	
その他 ( )	0		0		0	
<b>事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)</b>	<b>2,000,000</b>	<b>0</b>	<b>2,000,000</b>	<b>2,338,304</b>	<b>△ 338,304</b>	
本部分	1,000,000		1,000,000	1,914,000	△ 914,000	役員報酬、本部職員負担金
当該施設分	1,000,000		1,000,000	424,304	575,696	会計システム保守、動産保険負担金、税理士・社労士顧問料ほか
二一ズ対応費	0		0	576,000	△ 576,000	ホームページリニューアル委託費
<b>支出合計</b>	<b>51,652,000</b>	<b>0</b>	<b>51,652,000</b>	<b>48,617,764</b>	<b>3,034,236</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,607,059</b>	<b>△ 3,607,059</b>	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支	0			0		

管理許可・目的外使用許可収入	0			64,565		
管理許可・目的外使用許可支出	0			69,722		
管理許可・目的外使用許可収支	0			△ 5,157		